



大沢町で親しまれてきた豊かな花々や果物を楽しめるテーマパークが、道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢』として3月30日にオープンします。道の駅の中心的役割を果たすのは、『FARM

光山だより

2月号 発行

大沢ふれあいのまちづくり協議会 広報部
http://www.ozo.jp

CIRCUS』という3つの小屋。神戸をテーマに、ショップやレストランを展開します。地元の農家さんの新鮮な野菜や果物はもちろん、お酒やお米などの新鮮な食材やお土産物など 神戸の良いものをお届けします。源泉の足湯や、地元食材を使った食事もお楽しみいただけます。知ってほしいとおおぞう：アルバイト募集

- ◆ アルバイト募集
- ◆ 新しいスタッフを盛り上げてくれるスタッフを募集します。
- ◆ 人々を笑顔にするお仕事を、一緒に楽しみませんか?
- ◆ 物品 食品販売
- ◆ お惣菜調理
- ◆ コミュニティバス

地産地消を遊ぼう! FUN TO EAT LOCAL!


港町神戸から六甲山をこえ、フルーツとフラワーがあふれる公園の中に、3つの小屋が並んだ「FARM CIRCUS」が誕生します。近所の農家さんが毎日野菜を届けてくれる「FARM SHED」には、遠くから買い物にくるママさんだけでなく、地元のシェフも仕入れにやってくる。食材を片手に、冗談を交えながら、楽しい会話が溢れる直売所。真ん中の「CIRCUS SHED」には、子どもたちも、おとなたちも集まって、ファームバスに乗って、近所の畑で農体験。収穫した食材は小屋に戻ってみんなで料理しながら、地産地消を学んで楽しむ場。薪が積んである「KITCHEN SHED」は、近所みんなのおなかを満たす。賑やかな地元の食堂。地元の食材の味をそのまま楽しむため、釜で焼き上げた素直な料理は、みんなを笑顔で満たしてくれる。遠い昔、神戸には世界の海からサーカス団がやってきた。そして今、地産地消のサーカス団が畑にやってきた。地産地消を遊ぼう!

3月26日(日)
地元の方限定! プレオープンのご案内

周辺地域にお住まいのみなさま限定で、ファームサーカスのプレオープンのお知らせです。新鮮な地元食材のお買い物や、地元の野菜や果物を使ったお食事を一足先に体験しませんか?

☆入場無料
営業時間 10:00~18:00

【連絡先】
株式会社 北神地域振興
電話番号 078-954-1940



知ってほしい おおぞう 大沢ふるさと検定

地域内外の多くの皆さんに、大沢町の色々なことを知ってほしい。大沢町への愛着。様々な魅力を持つ自然豊かな大沢の知識を広めていただきたい。そして、大沢のファンに。と考えると、その機会づくりへの一歩として、基礎的な問題を中心に、手作りの大沢ふるさと検定」を次のとおり実施いたします。

皆さん、遊び心で挑戦してみてください。おおぞう力」アップを目指して。

日時 平成29年3月4日(土) 14時~ 受付13時~

- 特典あり
- 会場 上大沢ふれあい会館
- 受検申込 3/2 〆切
- 受検資格 どなたでも可
- 合格70点以上 (一般の場合)
- 受検料 千円
- 内容 マークシートによる4択50題60分
- 主催 大沢ふるさと検定実行委員会 都市との交流プロジェクト(助成事業) 大家重明



絵 東本幸代

はじめまして、井上眞司・美歌
と申します。
夫の仕事で大阪から三田に引越してきて2年半で、やっと求めていた大自然を感じられる物件に出逢え大沢町にまいりました。ほんとラッキー
豊かな自然にふれあえる町が大沢なんです。少しづつですが町に馴染み、大沢でしかできない素敵なコト見出していきたくらいなと思っております。新鮮な野菜、空気、四季を感じられる毎日が手に入り、ますます健康で美しくなれちゃいますね。これから末永くよろしくお願ひ致します。

健康コラム 転倒注意
神戸市消防局の統計によると、毎年7千人以上の方が転倒により救急搬送されています。転倒は、骨折や閉じこもりなど、身体的にも精神的にも様々な障害を招く原因となります。また、こうした障害がもとで身体活動量が減ってしまふと寝たきりや認知症につながるおそれもあり、高齢者の生活を守るうえでとても重要です。

予防のために

- ① 敷居などの段差はできるだけ少なくする。
- ② つまづかないように、電化製品のコード類は床に這わせないようにして物を置かない。
- ③ チラシなど、踏むと滑りやすいものは床に放置しない。
- ④ 靴下やスリッパは滑り止めのついたものを使う。
- ⑤ 浴室・浴槽内には滑り止めマットを敷き、可能であれば手すりを設置する。
- ⑥ ベットの高さを低くしたり、柵・手すりをつける。
- ⑦ ウォーキングなど普段から運動を心掛け、転倒しない体づくりをする。 北神保健福祉課

お知らせ

- ◎ 六甲北有料道路大沢インターと神戸北インター間の片側2車線拡幅工事が、3月中旬より着工される予定です。
- ◎ 今年度中に災害時臨時給水栓が大沢校の敷地内に設置されます。水道管路が被災した場合でも優先的に復旧されるので早期に水の使用が可能になります。
- ◎ 青少年補導センター指導員として、前任の辻憲治さんから 新たに中大沢地区中西諭吉さんが務められます。

行事予定

3/1 学校園プロジェクト会議

町民の動き

- 1/30 中大沢 巴月 一人さん 結子ちゃんを おくやみ
- 2/18 中大沢 稲生康子さん90歳

大沢町社会福祉協会
上大沢地区辻井立郎様より善意のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

3/1 大沢民生児童協議会定例会
3/2 やまびこ会定例会
3/6 光山だより編集委員会
3/9 ふれあい昼食会
3/10 中学校卒業式
3/12 大沢婦人会・女性会総会
3/15 確定申告締切
3/16 自治連合会役員会
3/23 小学校卒業式
3/26 らぼくとヨガ教室

俳句

山門も無き尼の寺梅咲けり 澄子
東風吹いて田畑の準備始まりぬ ちが
さざん花の赤白散りて畠の中 たみえ
ランナーを見送る土手の猫柳 三恵子
日を受けて梅はや開く山の裾 正子
呼ぶとむるように白梅匂ひけり 純子
雪かぶり色つやかに実南天 秀子
うすごおり息はずませて走る子ら 弘枝
見上げれば朝日に光る猫柳 枝

大沢町 地域事務局 掲示板

交通関連PJ
交通アンケート
へのご協力を有難うございました。
アンケート結果のまとめは3月中旬になりそうです。もうしばらくお待ちください。また、3月末にオープン予定の道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢様より、4月より運行を開始されます送迎車の利活用について、大沢町との協力体制の構築を提案いただいております。来る3月3日に意見交換会を開催する予定です。



学校園PJ

このたび、大沢小学校・中学校と長尾小学校・北神戸中学校との間において特別学区認定が行われ、大沢校での就学児童、生徒が増加することになったことは、町民の皆さんご存知のことと思います。



単純に児童・生徒数が増えたことを喜ぶことなく、受け入れ側として

しての体制整備が不可欠です。安全な通学路の確保や通学手段、学校行事における保護者の車両駐車場確保など、早急に目途を付ける必要があります。来る3月1日にプロジェクト会議を開催する予定にしています。

おいしい大沢PJ

有馬山椒「栽



培視察研修が、2月23日に和歌山県紀美野町で行われました。「植え付け方法」幼木の管理」「仕立て方」をはじめ、現地圃場視察を含めた多岐にわたる研修の場となりました。小面積でも栽培が可能であり、不耕作地の改善にも寄与します。現在苗木の増産に向けて努力しておりますが、次の大沢町ブランド農産物となるように、皆さんも大沢有馬山椒部会」に参加

空き家活用PJ

1月22日より、中大沢地区に井上様をお迎えすることになりました。皆さんよろしくお願ひいたします。



生物多様性PJ

去る2月18日に、今年度の神戸市パートナーシップ活動助成団体が集まり、その活動内容と成果

課題などの報告会がありました。また2月26日には、福岡県久留米市で開催される、希少野生生物保全保護活動を推進していくための「農と自然の共生を考える」講演会に、おぞうそだち」への取り組み発表を依頼され、宮城県の団体と共に参加します。

PS活動助成

神戸市では、29年度「パートナーシップ活動助成（一般助成）」の募集団体を3月7日（水）まで受け付けています。締め切りまで時間がありませんので、希望者は神戸市ホームページ 協働と参画のプラットホーム」または連絡所にお問い合わせください。

プロジェクト長会議

29年度より行政サイドからの補助金・助成金が見直されることになっていきます。地域事務局では28年度の活動検証と、次年度への取り組みをみんなが共有するため、3月29日（水）午後7時30分より福祉センターにてプロジェクト長会議を開催します。



大沢産が 今注目!

今、大沢町は新聞にいろいろ取り上げられています。大沢の寒さに耐えた肉厚で、甘味の増したおいしい「ちぢみほうれん草」が直売所にならんでいます。大沢の寒さを生かし、逆転の発想で5年前から栽培に取り組んでおり、大沢の特産品にしようとしています。

また、今増加する外国人旅行者（インバウンド）を農村に呼び込もうという動きが神戸市でも活発化しています。団体客の「爆買い」が下火になり、自然や農村体験を求める個人客などのリピーターが増えているためです。大沢のいちご園でいちご狩りを体験した外国人はその様子を撮影しSNSで発信していました。そのため大沢のいちご園に野外型WiFiも設置され多国語ののぼりを作るなどPRにも努めています。



冬季野外活動

二泊三日の冬季野外活動がありました。行くときのバスの中で、八多小学校のみんなといっしょにゲームをしました。ハチ高原に着くと、雪がぼくの背よりも高く積もっていて、びっくりしました。

スキーをするのは初めてでした。でも、インストラクターの方のアドバイスをしっかりと聞いてがんばりました。1日目はまだあまりうまくできなかつたけど、2日目は林間コースをすべられるようになりました。

冬季

野外活動は楽しかったです。 齋藤 洋司



児童館だより

子ども銭太鼓クラブは、4月より池上先生、大植先生のご指導のもと練習を重ねてきました。今年度は盆踊り大会、町民芸術祭に出演しました。この度、北本先生のご尽力により、青少年を地域で讃える賞「北区青少年育成協議会」をいただきました。表彰式には、児童の代表として東本風央さんが参加しました。銭太鼓クラブの人数は少ないですが、この受賞を励みに、これからも頑張りたいと思います。今後の予定ですが、3月4日に「らぼーと」を訪問し、お年寄りとの交流を計画しています。



子どもたちと大豆

2月2日福祉センターで小学校3、4年生と婦人会と一緒に豆腐づくり挑戦しました。上大沢の営農部会の方々の指導で今年で3年目になるのですが、少しづつ要領もよくなり出来栄は上々。地元産の大豆を使って、なんといつでも安全安心なことが大事。途中で出来る温かい出来立て豆乳や湯葉も味わい、お昼はおからの煮物やおからハンバーグを作り、冷ややっこもいっしょにみんな味わいました。やっぱり出来立ての豆腐はとってもおいしいとみんなの声。このような体験を通して、子どもたちにも食に対する関心と興味を持ってもらいたいという思い

で、これからもこのような機会が持てたらと感じた1日でした。 婦人会



山田錦部会だより

兵庫特産の酒造好適米「山田錦」、大沢町は特別栽培地域として指定されておりますが、近年等級の低下傾向がみられるようになってきました。土壌診断結果からみられる傾向として、「ケイ酸」腐植」の土壌内含有率が極端に少ないことが見て取れます。山田錦部会として、秋の刈り取り後における稲わらのすきこみと、ケイ酸資材・腐植資材の施用奨励を行っています。また、年3〜4回程度の勉強会（青空教室）を開催し、参加者の圃場を巡回したうえで現場指導も実施しております。

近年、酒造会社からの注文数量に頭打ち感が出始めていることから、同割れない充実した特上米の生産を行い、大沢産山田錦の指定がいただけるように取り組んでいきたいと思います。最後に、来る3月3日の神戸北山田錦生産者大会に参加される皆さんは、有意義な交流をされることを期待します。 石井 保行

